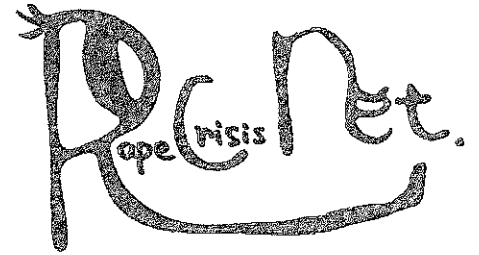


HIV・性的自立・セクシュアリティ・・・支えあう学習会 ～ season1

Vol.7 わたしたちはやわらかくつながりあえるか ～性暴力とセクシュアリティ

2014.1.18(土)14:30-16:30
@コミュニティセンターZEL



レイブクライシス・ネットワーク

ゲスト：岡田実穂さん、宇佐美翔子さん

「RC-NET/レイブクライシス・ネットワーク」代表・理事

入場無料・カンパ歓迎・申し込みは不要です

問い合わせは、
thc00sasaeau-study@yahoo.co.jp

セクシュアリティは、自らのそのままの姿を見つめるものであると同時に、他者と繋がりあうためのよすがともなるものです。しかし、そこにはHIVなど性感染症のリスクや暴力・支配関係が忍び込む可能性もはらんでいます。

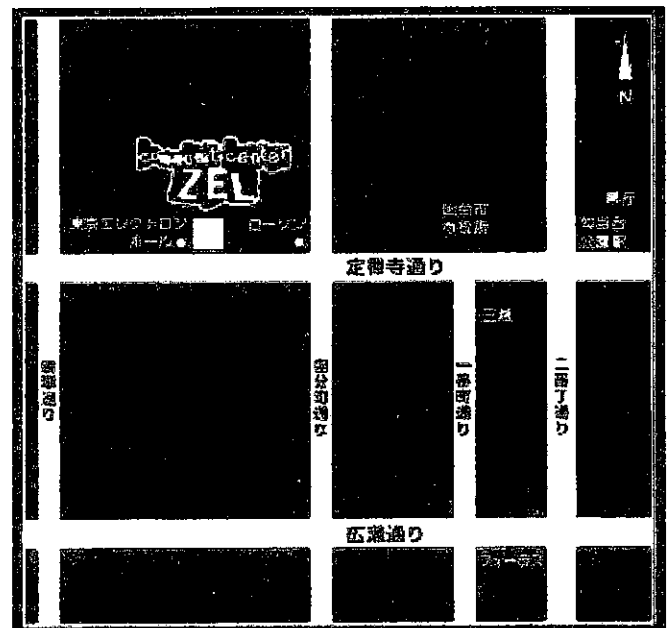
DVなどで法制化が進む異性愛女性だけでなく、すべてのセクシュアリティの人があらゆる関係の中で性加害被害は生じる可能性があります。これは、少ない相手にやっとつながることのできた性的少数者でも同じこと。むしろ、孤立しやすい少数者だからこそ、性暴力の連鎖から抜けにくいという背景もあるのです。

セクシュアリティを自覚し、なおかつ互いを尊重した繋がりを作っていくために必要なこととは、どんなことでしょうか。サバイバーと共にあり、回復の道すじを共に歩いてこられたRC-NETのお二人と考えます。

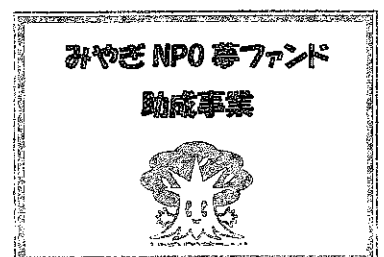
主催：東北HIVコミュニケーションズ (THC)

会場協力：community center ZEL

(運営：公益財団法人エイズ予防財団 協力：やろっこ)



仙台市青葉区国分町 3-3-5 リズビル 9F
地下鉄「勾当台公園駅」公園2 出口から徒歩5分。
定禅寺通り「東京エレクトロンホール(県民会館)」
東隣 1Fが松屋のビルです。
TEL/FAX 022-261-6556 (開館時間のみ対応可)



◆ゲストプロフィール「RC-NET/レイプクライシス・ネットワーク」

「性暴力とは同意の無い性行為全般のことをいい、状況や法律、個々人の判断でいろいろな呼びかたをされるが、どのような状況で誰によって引き起こされたものであれ、互いの同意のない性行為は、全て性暴力。老若男女、婚姻関係、セクシュアリティなどもそこには関係ない。」というポリシーで、団体や組織の垣根をこえて、「レイプ」という存在、そしてそこから、生きていく仲間のために、必要な情報を提供し、そして社会一般へアピールする活動を展開中。全てのレイプサバイバーのために。そして私たち自身のために。あなたの生きるこの地球上、そして地域の中に、あなたの声を聞きたいと思い、あなたが生きる姿を見たいと感じ、そして一緒に生きている、沢山の仲間がいることを伝えたい。そんな想いで活動しています。2013年にタイで行われたICAAPにも参加。ちょっとディープなお話も用意しておられるそうです。

団体HP : <http://rc-net.info/>

団体ブログ : <http://blog.goo.ne.jp/rc-net/>



◆こんにちは東北 HIV コミュニケーションズです。ふだんの活動内容を紹介します。

- 1 HIV/エイズに関する学びの場の提供
 - ① エイズ出前講座
 - ② メッセージキルト派遣
 - ③ ゲイによるゲイのための HIV活動チーム「やろっこ」
- 2 HIV/エイズに関する支え合い
 - ① エイズ電話相談
 - ② ケアサポート事業
- 3 HIV/エイズ・セクシュアリティ・人権に関わる人材育成とネットワーク
 - ① HIVと共に生き共に学ぶ講座
 - ② 仙台市HIV性感染症対策推進協議会への参加
 - ③ みやぎいのちと人権リソースセンターへの参加
 - ④ 寄り添いホットラインへの協力

◆支え合う学習会企画ボランティア

・THC 会員募集中

プロジェクトボランティア

継続ボランティア

活動会員などで活動できます。

会員は会を支える存在。

支援会員A (年会費 12,000 円議決権有) と

支援会員B (年会費 6,000 円) があります。

詳しくはメール下さい!

thc00sasaeau-study@yahoo.co.jp



東北HIVコミュニケーションズ (THC)

HIV感染症/エイズによって自らの生命や生き方に影響を受けた人々が共に生きる社会をつくる

連絡先 : 〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4丁目7-2 みやぎいのちと人権リソースセンター内

FAX : 022-298-8532 E-mail : thc@silk.plala.or.jp